



0～2歳
向け

赤ちゃんと絵本で
たのしいひとときを…

はじめましての 絵本



赤ちゃんと一緒に 絵本のとびらをあけましょう

初めて絵本に出会う赤ちゃんにとって、
絵本はお父さんお母さんといっしょにひらく宝箱のようなものです。
赤ちゃんをおひざにのせて、
お互いのぬくもりを感じながら絵本をひらきましょう。
絵本のよみかかせを通じての語らいは、豊かな言葉と心を育てます。

赤ちゃんは、
きれいな絵やリズムミカルで
美しい言葉が好きです。
なによりも、お父さん
お母さんの声が大好きです。
ゆったりと、赤ちゃんの
ペースに合わせて
読んであげてください。

赤ちゃんが
読んでほしがったら、
何回でも繰り返し読んで
あげてください。
子どもは、もう知っていることを
何度も繰り返すことで
自信をつけることが
できるのです。



赤ちゃんが落ち着いて
聞くことができるときに
読みましょう。
ほかに遊びたいものがあるときは、無理して
絵本を読む必要はありません。

お気に入りの絵本は、
購入して何回でも
読んであげてください。
このリストを参考に
お気に入りの1冊と
出会ってください。

幼いときに本を読んでもらった
しあわせな記憶は、
子どもの心の深いところに残って、
その子をずっと支えてくれます。

絵本を仲立ちに、
赤ちゃんとの
しあわせなひとときを
わかちあってください。



さあ、赤ちゃんと一緒に絵本を楽しみましょう。

あ

そ

び

ASOBI

赤ちゃんが大好きな遊びが
本になっています。
絵本でたっぷりと遊びましょう。

いない いない ばあ

「いない いない ばあ にやあにやが ほらほら いない いない…ばあ」ネコやクマが次々といないいないばあをします。赤ちゃんが大好きな遊びを一緒に楽しめる絵本。

ページをめくると「ばあ」と現れる、親しみやすい顔に、赤ちゃんは大喜びします。何度でも繰り返し読んであげてください。

MEMO



松谷みよ子／文 瀬川康男／絵
童心社(松谷みよ子あかちゃんの本)



なかえよしを／さく 上野紀子／え
金の星社(あかちゃんとおかあさんの絵本)

おつむ てん てん

さっちゃんが「おつむ てんてん おくちは あわわ」をします。それを見ていたねこたちが、次々にまねをして「おつむ てん てん おくちは あわわ」。大きなお口で上手に「あわわー」。

「おつむ てんてん」で頭を軽くたたき、「おくちは あわわ」で手のひらを開いた口にあてます。お母さんも一緒に、まねして遊びましょう。

MEMO

だるまさんが

「だ・る・ま・さ・ん・が」の掛け声とともに、だるまさんが転んだり、べしやんこになったり、おならをしたり。一つ一つの行動を「どてっ」「ぶしゅーっ」「ぷっ」といった音で表現し、言葉を話し出す前の赤ちゃんも楽しめます。

読むときには「だ・る・ま・さ・ん・が」のリズムに合わせて体を揺らしながら、だるまさんのまねをして遊んでみましょう。

MEMO



かがくいひろし／さく
ブロンズ新社

こ

と

ば

の

ひ

び

き

KOTOBA
NO
HIBIKI

動物の鳴き声や擬態語などは、リズムカルでこちよく赤ちゃんが好みます。

じゃあじゃあ ぶりぶり

自動車が「ぶーぶーぶー」、犬が「わんわんわん」、水道の水が勢よく流れて「じゃあじゃあじゃあ」。身近なものの出す音や鳴き声を、明るいはっきりした切り絵で表現しています。

シンプルな内容ながら、繰り返し読んでも飽きのこない1冊です。じゃあじゃあぶりぶり、赤ちゃんと一緒に声を出してページをめくってみましょう。



MEMO

まついのりこ／作・絵 偕成社
(まついのりこあかちゃんのほん)



安西水丸／さく
福音館書店(福音館あかちゃん
の絵本)

がたんごとん がたんごとん

汽車が走ってきます。ほ乳びんにコップとスプーン、リンゴやバナナ、ネコもネズミもみんな「のせてくださいーい」。赤ちゃんの身の回りのものを次々と乗せて「がたんごとん」と汽車は走ります。

同じフレーズのくり返しとリズムが耳に心地よい絵本。赤ちゃんと汽車の旅を楽しみましょう。お食事やおやつの前のひとときにもどうぞ。

MEMO

たまごのあかちゃん

「たまごの中にかくれんぼしてる 赤ちゃんはだあれ?出ておいでよ」の呼びかけに、次のページでは、たまごから動物たちが出てきます。はっきりとした明るい絵です。

ページをめくるまで何の赤ちゃんかわかりません。「この子は誰かな?」と誘いかけてください。それぞれの動物たちの鳴き声も楽しいです。



かんざわとしこ／ぶん
やぎゅうげんいちろう／え
福音館書店

MEMO



駒形克己／さく
福音館書店 (0.1.2えほん)

ごぶごぶ ごぼごぼ

「ぶくぶくぶくん」「じゃわじゃわじゃわ」「ぶわぶわぶわぶわ」。リズムカルな音と共に、不思議な“まる”が絵本の中を動き回ります。鮮やかな色とオノマトペが赤ちゃんをひきつけます。

よみきかせだけでなく、赤ちゃんが自分でページをめくったり、空いている穴をさわってみたり・・・と楽しんでみてもいいですね。

MEMO

しっぽがぴん

きつねがしっぽを「ぴん」と上げたり、「たらし」と下げたり。ねこかもめもしっぽを「ぴん」、「たらし」。最後はみんなで「ぴん」「たらし」して「あっぱれよ」。

しっぽを上げ下げする音の繰り返しが楽しい絵本です。特に、きつね・ねこ・かめがそろう場面はリズムよく読んであげてください。おしゃべりできるようになったら、お子さんと一緒に読むのも楽しいですよ。



おくはらゆめ／さく
風濤社

MEMO

おかおだいすき

OKAO
DAISUKI

おかおからは気持ちが伝わります。
目と目をあわせて、
赤ちゃんのおかおを見ながら
絵本を読んであげましょう。



松谷みよ子／文 瀬川康男／絵
童心社(松谷みよ子あかちゃんの本)

いい おかお

赤ちゃんがひとりでいいおかおをしていたら、「いいおかお、みせて」とネコがやってきました。続いてイヌやゾウもやってきて、みんなそろっていいおかお。そこへお母さんがのぞきにきて、「みんないいおかおね」と言ってくれました。最後はみんなで、もっといいおかお。

落ち着いた色合いで描かれたおかおからは、幸せな気持ちがたっぷりと感じられます。

MEMO

かお かお どんなかお

丸い形に目がふたつ、鼻と口がひとつずつ。現れたのは赤ちゃんが大好きなおかおです。楽しいかおに悲しいかお、笑ったかおに泣いたかお。次々現れる表情に、思わず目をうばわれてしまいます。

デフォルメされたおかおは、赤ちゃんにもわかりやすく、大人も楽しめる表情です。出てくるおかおをまねて、表情豊かに読んであげましょう。



柳原良平／作・絵
こぐま社

MEMO



ナムーラミチヨ／作 主婦の友社
(主婦の友はじめてブックシリーズ)

だっだあー

「だっだあー」「ぎーじ いーじ」などの不思議な擬音語と、カラフルで表情豊かな粘土のかおが描かれた絵本です。粘土の顔まねをすると、自然に「だっだあー」「ぎーじ いーじ」の言葉が出てきます。

読み方は自由。ぜひ、親子で顔を見合わせて、顔まねしながらレッツ、コミュニケーション！

MEMO

い ち に ち

ICHI
NICH

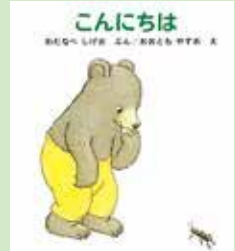
朝起きてから、夜眠るまで、
赤ちゃんの一日はとても忙しい。
一日を想像しながら、
読んであげてください。

こんにちは

くまくんがタンポポに「おはなさん こんにちは」とあいさつします。それから次々と出会う動物たちにも「こんにちは」。

「こんにちは」が言えるようになったら、何にでも「こんにちは」したくなる子どもの気持ちが表われています。上手に言えたら、いっぱいほめてあげましょう。

MEMO



わたなべしげお／ぶん
おおともやすお／え
福音館書店(くまのの絵本)



林明子／さく 福音館書店
(福音館あかちゃんの絵本)

くつつあるけ

きいろいひものおくつが、ぱたぱたおでかけします。つまさきでとんとんしたり、ぴよんぴよんはねたり。つぎはどこへいくのかな？

よみかかせると、子どもは自分がかつをはいていると思うのか、じーっと見てくれます。さあ、おくつをはいて、一緒に絵本のなかでお散歩しましょう。

MEMO

おやすみ

一日たっぷり遊んでどろだらけ、お風呂に入ってきれいにして、おいしいごはんを食べて、歯を磨いて、おはなし聞いて、こもりうた聞いて、おやすみなさい。

遊びから帰って眠りにつくまでのことが、やさしい絵と言葉で描かれています。読んだあと、ゆったりした気分になる、おやすみ前にぴったりの本です。

MEMO

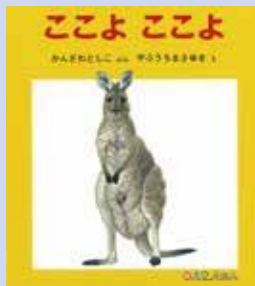


なかがわりえこ／さく
やまわきゆりこ／え
گرانまます社

かんさつ

KAN
SATSU

美しく描かれた、動物や果物を
一緒に観察しながら、
たくさんおはなししましょう。



かんざわとしこ／ぶん
やぶうちまさゆき／え
福音館書店 (0.1.2えほん)

ここよここよ

「どこにいるの?」と呼びかけると、お母さんの後ろに隠れていた赤ちゃんが顔を出します。ニワトリの赤ちゃんはお母さんの羽の下から、ラッコの赤ちゃんはお母さんのおなかの上から「ここよここよ」。

繊細に描かれた動物たちからは、親子の繋がりとぬくもりが感じられます。赤ちゃんをひざの上にのせて、読んであげてください。

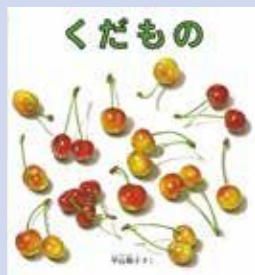
MEMO

くだもの

ももにぶどう、りんごにいちご。本物のようなみずみずしいくだものが次から次へと出てきます。皮をむいて、お皿に盛って、フォークを添えて「さあどうぞ」。最後に出てきたバナナは、皮を自分でむけるかな?

絵本の中からさしだされるやさしい手からくだものを受け取り、お口に運んで食べるまねをすれば、さらに楽しめるでしょう。

MEMO



平山和子／さく
福音館書店 (福音館の幼児絵本)

う

UTA

た

楽しい歌や

なつかしいわらべうたの絵本です。

いっぱい歌ってあげてください。



こがようこ／構成・文 降矢 なな／絵
童心社（わらべうたでひろがるあかちゃん
絵本）

ねーずみねーずみ どーこいきゃ？

「ねーずみねーずみどーこいきゃ？わがす（我が
巣）へちゅっちゅくちゅ」の言葉を繰り返します。くま、
うさぎ、はなちゃんがお母さんに飛び込んでぎゅっと
されると、自分もぎゅっとされたくなるかわいい絵本。

おうちで赤ちゃんをぎゅっと抱きしめてあげてくだ
さい。

MEMO

ととけっこう よが あけた

にわとりのお母さんが、「ととけっこうよがあけ
た」の歌にあわせて、動物の子どもたちを起こし
て回ります。ゆったりとしたメロディが耳にもやさ
しく、目覚めのときにぴったりのわらべうたです。

昔から、子育ての中で生かされてきたわらべう
た。赤ちゃんの名前を入れて歌ってあげれば、ご
機嫌よく一日が始められそうですね。



こばやしえみこ／案
ましませつこ／絵
こぐま社（わらべうたえほん）

MEMO

ものがたりへの 一歩

おひざの上は安全基地。
安心しておはなしの世界を
楽しむことができます。
少しずつ物語にも慣れていきます。

MONOGATARI
HENO IPPO

しろくまちゃんのほっとけーき

しろくまちゃんがお母さんと一緒に材料や道具を準備して、ホットケーキを作り、片付けるまでのおはなしです。ホットケーキを焼く場面では、香りまで感じられそうです。

何かを作るおはなしは子どもの興味をそそります。ホットケーキを作ったしろくまちゃんの自信や、満足感が感じられます。

MEMO



わかやまけん／著
こぐま社 (こぐまちゃんえほん)

うずらちゃんのかくれんぼ

うずらちゃんがひよこちゃんとかくれんぼをします。花や木の実の中に上手に隠れますが、雨が降ってきて…。ちゃんとおうちへ帰れるのかな？

「もういいかい」「まあだだよ」の言葉の繰り返しに赤ちゃんが反応してくれる、楽しい絵本です。

MEMO



きもともこ／さく
福音館書店 (幼児絵本シリーズ)

家庭で子どもを 育むための

8つのすすめ



家庭は教育の出発点であり、子どもの心のよりどころです。

子どもが安らぎを感じながら健やかに成長できるよう、かつて大人自身が
家族のふれあいの中から教わった「大切なこと」を、子どもに伝えましょう。

1

持ち続けよう
子どもとともに 学ぶ姿勢

5

大切にしよう
思いやりの心 すべての命

2

きちんと守ろう
社会のルール 大人が手本

6

伝えよう
心のこもった「ありがとう」

3

声かけよう
笑顔であいさつ 朝一番

7

育もう 子どもの健康
「早寝 早起き 朝ごはん」

4

創ろう
あたたかい家族のふれあい

8

支えよう
子どもの夢と可能性



詳しくは、「かなざわ家庭教育サイト」を
ご覧ください!

金沢 家庭教育

検索

図書館では、赤ちゃんから楽しめるたくさんの本を用意しています。
赤ちゃんと一緒にお気軽にお越しください。

児童図書コーナーがある図書館はこちらです。

玉川こども図書館



開館時間／10:00～17:00
金沢市玉川町2番2号 TEL.076-262-0415
休館日／月曜(祝日は開館)

玉川図書館 城北分館



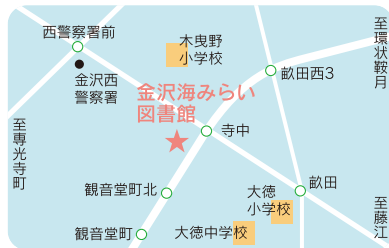
開館時間／9:30～18:00
金沢市小坂町西8番地11(城北児童会館内)
TEL.076-251-8284
休館日／月曜・祝日(5/5は開館)

泉野図書館



開館時間／10:00～19:00(土・日・祝日は17:00まで)
金沢市泉野町4丁目2番22号 TEL.076-280-2345
休館日／火曜(祝日は開館)

金沢海みらい図書館



開館時間／10:00～19:00(土・日・祝日は17:00まで)
金沢市寺中町イ1番地1 TEL.076-266-2011
休館日／水曜(祝日は開館)

金沢市立玉川こども図書館

Tamagawa Children's Library

〒920-0863 金沢市玉川町2番2号
TEL.076-262-0415 FAX.076-222-0610

<https://www.lib.kanazawa.shikawa.jp/>
E-mail : kodomo_lib@city.kanazawa.lg.jp

